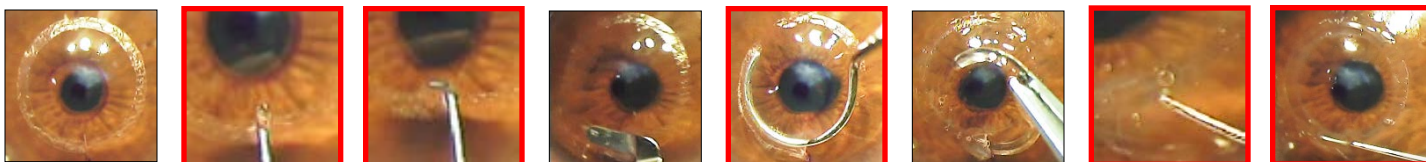




HS-9856B

HS-9856C



HS-9856B 荒井式フェララフック

全長 142mm / 先端部44mm (フック部Φ0.14*0.35mm) / ステンレス鋼 / ￥20,000

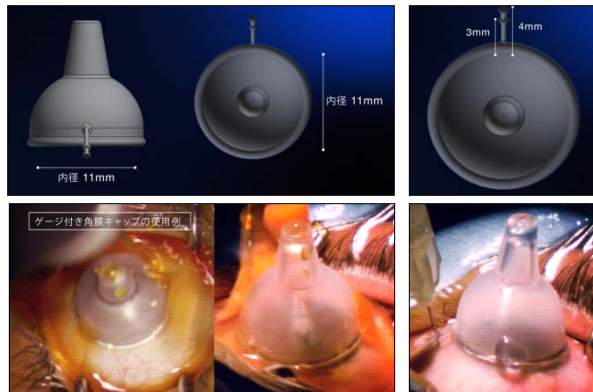
フェララリングのポジションホールに合わせて作成されている為、リング挿入時のコントロール性が良好になりリングの損傷を防ぐことができます。

HS-9856C 荒井式フェララスパーテル

全長 123mm / 先端部55R / ステンレス鋼 / ￥25,000

フェムトセカンドレーザーで作成したフェララリング用トンネルにスパテルを通過させ上げる事により、フェララリングの挿入を容易にいたします。特に320°リングを使用する際には必須と考えられます。

みなとみらいアイクリニック 理事長 荒井宏幸 先生



HS-2839C ゲージ付角膜保護キャップ

直径12mm / 3mm・4mmマーク付 / シリコン製 / ￥5,000

近年、硝子体内注射は増加の一途をたどっております。それに伴い術後細菌性眼内炎も発生しておりますが、予防処置として一般的にポピドンヨードによる術前消毒が行われております。しかしながら、ポピドンヨードは角膜上皮障害を起こす事が確認されております。そこで、角膜を守り、角膜輪部からの距離がわかる器具を開発いたしました。

本製品の使用法は、角膜表面を生理食塩水にて洗浄し(不安であればポピドンヨードを少量流してから生理食塩水にて洗浄)、本製品を装着したのちに眼瞼縁や睫毛根部等に至るまで丁寧にポピドンヨードにて洗浄いたします。その後、本製品に付随している3mm・4mmのゲージを利用して硝子体内注射を行います。

本製品を使用する事により、角膜上皮障害や、患者様の痛みを格段に軽減し、安全に硝子体内注射を行う事が可能です。

また、硝子体内注射以外にも日帰り白内障・レーシック等の早めの視力回復が望ましい手術の術前消毒にも適応が可能です。

愛知県 とつか眼科 院長 戸塚伸吉 先生

「硝子体注射を安全かつ簡便に行うための器具」より抜粋いたしました。